

【自己PR】

氏名 神井 聡太

東京デザイナー学院で学ぶ前に早稲田大学の総合機械工学科で勉強していたことから2DCADや3DCAD・ものづくりには昔から慣れ親しんできました。デザイナー学院で感覚的な表現なども追加で学んだことで内部と外部の両面から多角的にものづくりに関われるようになってきました。

新しい物を作るための斬新なアイデアや機構や動きから新たな発想につなげられることが自分の強みだと思います。

【作品例】

スチームパンク風セロハンテープケース (モデルはフュージョン360 使用)



実際の作品

東京デザイナー学院で開催されたデザイナーマーケットのテーマ「重」に合わせて自身の経験の重なりと歯車の重なりを意識して新しいセロハンテープケースを考案し作成しました。

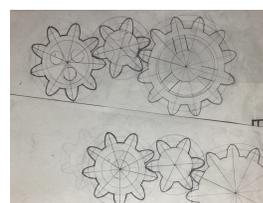
アルキメデスやレオナルドダヴィンチが設計した古代のオドメーターを参考にし、「回転を距離に変える」ことに成功しました。

セロハンテープを引っ張るとそれに合わせて歯車が回転しメモリが動くようになっていて、一メモリ分の回転につき約二センチの長さのセロハンテープが取れます。

### 製作過程



古代のオドメーターの模型



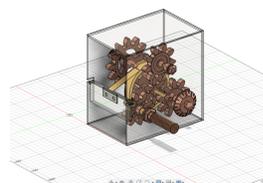
①紙で歯車の設計をする



②厚紙を切ってパーツを作る



③ペーパーモデルを製作する



④3Dのモデルを製作する



⑤3D プリンターでパーツを作る



⑥塗装し組み立てる